



あけましておめでとうございます

千歳市長 山口 幸太郎

平成21年

の輝かしい新春を健やかに迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

市制施行50周年の節目となりました昨年は、各種記念事業や記念式典を実施するなかで、市民の皆様とともに「ふるさと千歳」の歴史を振り返り、次なる半世紀のまちの発展に向けた決意を新たにすることができた年でありました。

また、昨年7月の「J8サミット2008千歳支笏湖」の開催にあたりましては、世界15か国から参加した子どもたちを、市民の皆様によって温かく迎え入れ、心のこもったサポートをしていただきました。

こうして「J8サミットは、「千歳宣言」と「アクションプラン」をとりまとめ、G8首脳陣に提言するという所期の目的を達成し、成功のうちに終了することができました。

参加者からは、異口同音に市民のおもてなしと支笏湖の自然について絶賛いただいたところであり、地元市長として大変誇りに感じております。

また、千歳子どもたちにつきましても、「ちとせっ子未来フォーラム」において地球規模の環境問題について考え、その成果を「環境メッセージ」として世界に発信したほか、市制施行50周年記念式典においては、アトラクションや作文発表を立派に成し遂げるなど、「若いまち千歳」を象徴する子どもたちの活躍を大変心強く感じたところであります。

こうした行事の成功は、市民力の結集によるものと実感しており、名実ともに「市民協働定着年」であったと思えます。

また、姉妹都市米国アンカレジ市議会議長の来千、友好親善都市「中国長春市」訪問などもあり、昨年は世界の中の千歳をより強く意識するところとなりました。

市政におきましては、重点施策のうち「企業誘致」では11社の企業立地、「子育て・教育」では「ちとせっこセンター」のオープン、「防災対策」では自衛隊をはじめとする関係機関や町内会と協働で実施した総合防災訓練など、着実な推進を図ることができたと考えております。

本年につきましても、米国アンカレジ市との姉妹都市提携40周年記念事業、「協働事業制度」による市民協働の推進、自衛隊体制維持に向けた運動強化など、さまざまな行事・取組を予定しておりますが、今後とも「市民力」を十分に発揮して「夢ある千歳」を実現していきたいと考えておりますので、市民の皆様の積極的な参加をお願いいたします。

新しい年が活力にあふれ、市民の皆様が笑顔が輝く、希望に満ちた一年となりますよう心からお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。